整理No.	86

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	541-02	基本施策	力強い商業への転換	所管部局	商工観光部
施　策　名	創業者や商店街の意欲的な取組への支援			主担当課	産業政策課
				関係部局課	
施策の目標	創業やイベントなど、創造的・意欲的な人材や取組を支援し、商業を活性化する新しい息吹と活力の導入を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
都市機能の郊外化に伴い商業施設の立地も同様の傾向が顕著である。従来の商店街の活力については低下傾向に歯止めがかからず、商店街に加入しない店の増加や後継者不足などの課題も生じている。 　こうした中、若者を中心に起業を目指す者ややる気のある店舗、あるいは自主的に課題の解決を目指すまちづくり協議会も出現しつつあり、これらの動きを捉えて支援することにより商店街等の活性化を図っていく必要がある。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H23）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
実践起業塾卒業者による創業者数	人	5	2	7				3
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
市が㈱まちづくり長野に委託して実施している「実践企業塾」の卒業者（年間10名弱）のうち創業した者の数	起業するに当たって必要となるマーケティングやビジネスプラン等を盛り込んだ専門講師による講義を通じて、創業を促し、ひいては商店街等の活性化を図るもの。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H19）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
年間商品販売額（小売業）	億円	4,519	3,720	3,720				4,520
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
長野市全域における小売業の年間商品販売額	長野市全域の商業の力強さを総合的に判断するもの。							

25年度の取組内容実績	
	○実践起業塾の開催　１５名の受講者　うち７名が創業した。 ○商店街が雇用する事務局職員に対する財政支援を実施し、商店街の活性化を図った。　８団体　2,400千円 ○長野市全体の商業の活性化に寄与する大規模イベントに対する財政支援を実施。　５件　13,818千円

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	概ね順調
	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	・中心市街地を中心とした商店街の会議・イベントに職員が都度参加し、アドバイス、意見交換や情報提供を適宜行なっている。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	・善光寺花回廊では商店街関係者だけで無く、長野県や地元学生等「花」に関係のある団体が積極的に参加し意欲的な取組が行なわれた。イベント時には商店街の各店舗をＰＲする取組み（１店１品等）を行い、商店街の活性化を図っている。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	・起業家支援事業については、起業塾15名の受講者のうち７名の創業者が出ており、目標以上の成果が出ている。 ・商店街活性化事業、大規模イベント事業補助金については、集客イベントの実施など商店街の活性化活動を支援することにより、まちに賑わいを取り戻し、商店の新たな魅力の発信に繋がっている。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	個店の魅力向上に資する取組への支援	イベントの集客が近隣商店の売上に繋がらないといった課題が明らかになっている。個店の魅力を向上させていくことが商店街活性化のための根本治療であることを念頭に置き、市としても商店街に取組を促すとともに、支援制度のあり方について検討を進める。
2	大規模イベントの実施方法等の検討	商店主がイベント実働部隊となっていることから、イベント当日に自店の商売ができないといった状況が出てきている。販売促進事業に力を入れ各商店の魅力をＰＲするためには、イベント実施体制の見直しが必要である。
施策展開の方向性（H26年度以降）	・起業者支援については、事業の有効性、継続必要性は確認できるので、起業家塾や出資支援事業のほか、補助金、融資制度、経営相談など各支援施策が連動して効果が上がるよう工夫し、起業者の育成、起業後の事業の定着を目指していく。 ・大規模イベントへの市の支援は今後とも必要であるが、イベントの効果を売上げに繋げられるよう個店の魅力を高め、来街者にきちんとＰＲできるよう工夫していく必要がある。 　まちづくりに関わる様々な団体と連携しイベント運営を行っていく。	

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 ［事業区分］ 担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	商店街活性化事業補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 産業政策課	・商店街が雇用する事務局職員に対する雇用支援 ・商店街が作製する商店街マップ作成費に対する支援	商店街事務局雇用事業助成金 8団体 2,400千円他
2	起業家支援事業補助金 ［サービス提供事業］ 産業政策課	・㈱まちづくり長野への委託による実践起業塾の開催 ・中心市街地新規事業者等出資支援事業による㈱まちづくり長野への出資　LLPの結成支援と事業者育成	・実践起業塾　平成25年度受講者１５名うち７名が創業 ・中心市街地新規事業者等出資支援事業による創業はなかった。
3	大規模イベント事業補助金 ［補助金・金銭給付事業］ 産業政策課	・長野市全体の商業の活性化に寄与する大規模で集客力のあるイベントに対する支援 　善光寺花回廊、ながの大道芸ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ、長野七夕まつり等	５イベントに対して13,818千円
4			

番号	事業の分析結果：達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	年度別事業費（千円）(H26は予算額) H23	H24	H25	H26
1	B	A	B	B	A	継続	4,385	4,281	3,997	4,394
2	B	A	C	B	B	継続	8,031	8,012	7,931	864
3	A	B	A	B	A	継続	16,122	16,025	15,993	15,366
4										

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26